

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	5	健康増進費

所管課	子育て・健康推進課
事業名	健康増進事業事務費
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	166	250		166			166	
財源内訳	国							
	県	33	33	33			33	
	市債							
	その他							
	一般財源	133	217		133			133

事業概要	<p>血圧・体重などを継続して記録することで、日々の健康管理に役立てるための健康手帳を作成し、40歳以上の希望者へ交付する。</p>	今年度見直し事項	
事業目的	<p>40歳以上の市民に対し、健康相談時や窓口で希望者に健康手帳を交付する。血圧や体重・健康相談・医療の記録などを継続して記録することで健康管理に役立てる。</p>		
現状と背景	<p>血圧・体重などの記録の継続は、自己の健康状態を把握する有効な方法であり、健康手帳の活用を積極的に呼びかけている。</p>	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	5	健康増進費

所管課	子育て・健康推進課
事業名	健康教育事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	253	196		216			216	▲ 37
財源内訳	国							
	県	100	97	108			108	8
	市債							
	その他		11	11			11	11
一般財源	153	88		97			97	▲ 56

事業概要	健康づくりや生活習慣病予防のための健康教育を実施し、具体的な知識や実践方法を学び、日々の生活の中に取り入れられるようにする。	今年度見直し事項	
事業目的	健康づくりについての知識の普及や、生活習慣病予防のための健康教育を行い、市民の健康増進を図る。		
現状と背景	保健相談センターや各地区公民館を中心に「健康づくり講演会」などの集団健康教育を実施。	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	5	健康増進費

所管課	子育て・健康推進課
事業名	健康相談事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	95	89		89			89	▲ 6
財源内訳	国							
	県	40	38	38			38	▲ 2
	市債							
	その他							
一般財源	55	51		51			51	▲ 4

事業概要	健康づくりや生活習慣病予防のための健康相談を実施し、自らの生活を振り返り、生活習慣改善のきっかけづくりを行う。	今年度見直し事項	
事業目的	健康づくりや生活習慣病予防に関し、個人に応じたきめこまやかな指導及び助言を行い、市民の健康増進を図る。		
現状と背景	保健相談センターや各地区公民館を中心に健康相談を実施。	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	5	健康増進費

所管課	子育て・健康推進課
事業名	健康診査事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	50,826	45,874		42,668	2,160		44,828	▲ 5,998
財源内訳	国							
	県	838	537	537			537	▲ 301
	市債							
	その他	869	641	621			621	▲ 248
一般財源	49,119	44,696		41,510	2,160		43,670	▲ 5,449

事業概要	各種がん検診(胃・大腸・肺・子宮・乳)および、肝炎ウイルス検査を医療機関や検診車において実施する。	今年度見直し事項	
事業目的	検診による早期発見を行い、早期治療へ結びつけ、市民の健康の保持・増進を図る。		
現状と背景	乳がん検診は平成21年度より(40歳以上の方)視触診とマンモグラフィのセット検診とし、検診体制の充実を図る。	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	5	健康増進費

所管課	子育て・健康推進課
事業名	訪問指導事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	77	78		78			78	1
財源内訳	国							
	県	33	34	34			34	1
	市債							
	その他							
	一般財源	44	44		44			44

事業概要	健診結果等から生活習慣の改善が必要な人に対し、看護師または栄養士が訪問して、本人および介護者に適切な保健指導を行う(身体的な理由等により、外出が困難な人を対象)。	今年度見直し事項	
事業目的	心身機能の低下予防と健康の保持増進を図る。		
現状と背景	集団で実施する保健・衛生事業への参加が困難な方に対し、訪問による事業展開を行っている。	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	5	健康増進費

所管課	子育て・健康推進課
事業名	健康増進事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	324	489		412			412	88
財源内訳	国							
	県	168	184	166			166	▲ 2
	市債							
	その他							
	一般財源	156	305		246			246

事業概要	40歳以上で特定健康診査及び後期高齢者の健康診査の対象にならない者に、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した健康診査を実施する。	今年度見直し事項	対象者の一部変更
事業目的	健診を受診することで自分の健康状態をチェックし、糖尿病・高血圧症・脂質異常症などの生活習慣病を予防する。		
現状と背景	生活習慣の変化等により、近年、糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群が増加している。	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	5	健康増進費

所管課	子育て・健康推進課
事業名	後期高齢者健診受託事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	9,091	9,272		9,272			9,272	181
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	8,618	8,646	8,647			8,647	29
一般財源	473	626	625			625	152	

事業概要	後期高齢者医療制度加入者(75歳以上の方、または65歳から74歳で一定の障害認定を受けている方)を対象に健康診査を実施する。	今年度見直し事項	
事業目的	生活習慣病の早期発見ならびに重症化を予防し、高齢期における健康の保持増進を図る。		
現状と背景	平成20年度より鳥取県後期高齢者医療広域連合の委託を受け実施している。	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	5	健康増進費

所管課	子育て・健康推進課
事業名	食生活改善地区組織活動事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	2	2		2			2	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	2	2		2			2

事業概要	地域で食を中心とした健康づくりを行っている食生活改善推進委員会の地区組織活動を支援する	今年度見直し事項	
事業目的	食生活改善推進員の今後の活動に活かすために、食や健康に関する研修への参加を支援する。		
現状と背景	食生活改善推進員は、食を中心とした健康づくり活動を展開し、子供クッキング教室や男性のための料理教室などの事業を積極的に実施している。	その他	



会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	5	健康増進費

所管課	子育て・健康推進課
事業名	栄養改善推進事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	177	118		118			118	▲ 59
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	112	78		78		78	▲ 34
一般財源	65	40		40			40	▲ 25

事業概要	地域の中で食の大切さを伝えられる人材育成や、生涯を通じた適切な食生活の普及啓発活動を推進する。	今年度見直し事項	
事業目的	食を通じた地域住民の健康の保持増進を図る。		
現状と背景	食の普及活動として食生活改善推進員が中心となって実施しており、会員の増員や育成を行っていくことが大切である。	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	5	健康増進費

所管課	子育て・健康推進課
事業名	食生活改善推進員会補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	126	126		126			126	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	126	126		126			126

事業概要	地域で食を中心とした健康づくりを行っている食生活改善推進員会の活動に対する補助金	今年度見直し事項	
事業目的	食生活改善推進員会が円滑な事業運営ができるよう支援する。		
現状と背景	子供クッキング教室や男性のための料理教室など、食を通じた健康づくり活動を展開している。	その他	

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	5	健康増進費

所管課	子育て・健康推進課
事業名	若い世代の健康づくり事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	479	499		499			499	20
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	133	133	133			133	
一般財源	346	366		366			366	20

事業概要	20年度まで実施していた「婦人の健康づくり事業」に替わり、男女を対象とした健診を実施するとともに、生活習慣をふり返るための講話や健康づくりの実践方法等の提供を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	生活習慣病予防・介護予防のために、若い頃からより良い生活習慣を身につけ、生涯を通じた健康づくり活動へつなげる。		
現状と背景	「婦人の健康づくり事業」は18歳～39歳の女性を対象とし、健診のみ実施していたが、健診の実施だけではなく、若い世代から、自分の体をふり返ることや、生活習慣の改善方法及び健康づくりの実践方法等の予防啓発活動を行うことが必要である。	その他	対象:18歳～39歳の市民

会計	10	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	5	健康増進費

所管課	子育て・健康推進課
事業名	がん検診推進事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	5,295	6,028		5,793			5,793	498
財源内訳	国	2,550	2,879	2,760			2,760	210
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	2,745	3,149		3,033			3,033

事業概要	一定の年齢に達した者に対し、子宮頸がん、乳がん、大腸がん検診の無料クーポン券と検診手帳を配布し、検診の受診率向上を図る。  (事業名変更:女性特有のがん検診推進事業と大腸がん検診推進事業を統合)	今年度見直し事項	
事業目的	検診によるがんの早期発見を行い、早期治療へ結びつけ、市民の健康の保持・増進を図る。		
現状と背景	がん検診の受診率は国・県が目標とする50%との開きが大きい。検診の広報・受診環境の整備などを通し、受診率の向上を図る必要がある。	その他	